



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月23日

上場会社名 リコーリース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8566 URL <http://www.r-lease.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松石 秀隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 長田 泰賢 TEL 03-6204-0608
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	192,842	6.2	12,267	1.8	12,192	1.9	7,707	5.4
26年3月期第3四半期	181,638	3.6	12,048	△5.7	11,964	△5.7	7,314	△4.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 7,711百万円 (1.2%) 26年3月期第3四半期 7,617百万円 (△1.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	246.91	—
26年3月期第3四半期	234.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	803,103	133,455	16.6	4,259.75
26年3月期	784,969	127,179	16.1	4,060.90

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 132,975百万円 26年3月期 126,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	21.50	—	23.50	45.00
27年3月期	—	22.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	5.7	16,400	2.1	16,200	2.0	10,000	4.7	320.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	31,243,223株	26年3月期	31,243,223株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	26,360株	26年3月期	26,333株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	31,216,900株	26年3月期3Q	31,217,025株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(第3四半期連結累計期間の連結経営成績)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	増減	
			金額	伸率(%)
売上高(百万円)	181,638	192,842	11,204	6.2
営業利益(百万円)	12,048	12,267	219	1.8
経常利益(百万円)	11,964	12,192	227	1.9
四半期純利益(百万円)	7,314	7,707	393	5.4
1株当たり四半期純利益	234円31銭	246円91銭	12円60銭	—
(取扱高)				
リース・割賦事業(百万円)	227,198	232,362	5,163	2.3
金融サービス事業(百万円)	16,908	17,606	697	4.1
取扱高合計(百万円)	244,106	249,968	5,861	2.4

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安により外需関連企業の収益環境は改善したものの、平成26年4月に実施された消費税率引き上げの影響による個人消費の低迷から、景気回復は緩やかなものとなりました。

リース業界においては、足元の平成26年11月累計のリース取扱高が、前年同期比11.0%減少の2兆8,505億円となり、8ヶ月連続で前年同月比割れとなりました(公益社団法人リース事業協会統計)。

このような経済環境の中、当社グループにおいては、当期よりスタートさせた3カ年の中期経営計画(中計)に基づき、ベンダー営業を軸として優良な契約の増大とクロスセル活動の展開を図りました。「事務用機器・情報関連機器」や「医療機器」がパソコンの更新需要の反動減や消費増税の影響等とともに低調であったものの、注力分野である環境分野への取り組みが奏功した結果、総取扱高は前年同期比2.4%増加の2,499億円となり営業資産残高も前期末に比べ140億円増加し、6,873億円となりました。

これらの結果、平成27年3月期第3四半期の連結業績は増収増益となりました。売上高は前年同期比6.2%増加し1,928億円となりました。貸倒費用は増加はしたものの依然低水準を維持しており、経費の増加を受取手数料の増加や資金原価の減少で吸収し、営業利益は前年同期比1.8%増加の122億円となりました。四半期純利益は、前年同期比5.4%増加し77億円となりました。

	売上高(百万円)			セグメント利益(百万円)			営業資産(百万円)		
	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前期末	当四半期 末	増減
リース・割賦	176,403	187,202	10,798	10,617	10,785	167	563,262	577,655	14,392
金融サービス	4,035	4,453	417	1,835	1,934	98	99,312	101,108	1,795
報告セグメント計	180,439	191,655	11,216	12,453	12,720	266	662,575	678,763	16,187
その他	1,198	1,186	△12	176	177	1	10,635	8,537	△2,097
合計	181,638	192,842	11,204	12,630	12,898	267	673,210	687,300	14,090

【リース・割賦】

リース・割賦事業においては、パソコン更新需要の反動減などがあったものの、太陽光発電設備やLEDなど環境分野の伸長や、建設機械の需要獲得、大手顧客との取引が増加した結果、リース・割賦事業全体の取扱高は2,323億円と前年同期比2.3%増加しました。その結果、営業資産残高は前期末に比べ143億円増加し、5,776億円となりました。

リース・割賦事業の売上高は前年同期比6.1%増加し1,872億円となり、セグメント利益はリース粗利の増加や割賦取引の伸長から、前年同期比1.6%増加し107億円となりました。

【金融サービス】

金融サービス事業は、住宅ローンなどの個人向け融資が消費増税の影響等で減少しましたが、法人向け融資が伸長した結果、取扱高が前年同期比4.1%増加の176億円となりました。営業資産残高は、前期末から17億円増加し1,011億円となりました。また、融資に加え受取手数料についても、集金代行サービス月間取り扱い件数が132万件と前期末から26万件増加するなど堅調に推移したことから、売上高は前年同期比10.3%増加し44億円となりました。セグメント利益は前年同期比5.4%増加し19億円となりました。

【その他】

その他の事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、及びリコーグループ会社への融資・ファクタリング取引等が含まれています。売上高は11億円、セグメント利益は1億円となりました。

また、その他の事業の営業資産残高は、前期末に比べ20億円減少し、85億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成26年12月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
総資産(百万円)	784,969	803,103	18,133	2.3
*営業資産(百万円)	673,210	687,300	14,090	2.1
営業資産以外(百万円)	111,758	115,802	4,043	3.6
純資産(百万円)	127,179	133,455	6,275	4.9
自己資本比率(%)	16.1	16.6	0.5ポイント	

*営業資産には報告セグメントの営業資産に加え、その他事業の営業資産を含めております。

【総資産】

総資産は、前期末に比べ営業資産が140億円増加したことなどにより、8,031億円となりました。

【純資産】

純資産は当四半期純利益による77億円の増加と、配当金の支払い14億円による減少等で、前期末比62億円増加し、1,334億円となりました。自己資本比率は前期末の16.1%から0.5ポイントプラスの16.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績は順調に推移しており、平成26年10月22日に公表した平成27年3月期連結業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,553	2,910
受取手形及び売掛金	20	20
割賦債権	65,840	72,648
未収賃貸債権	31,460	37,505
リース債権及びリース投資資産	489,671	494,958
営業貸付金	109,947	109,645
その他の営業貸付債権	39,858	41,597
その他の営業資産	8,049	5,033
賃貸料等未収入金	6,898	6,860
その他の流動資産	12,606	19,063
貸倒引当金	△9,381	△9,010
流動資産合計	765,526	781,233
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	12,132	15,192
社用資産	496	423
有形固定資産合計	12,629	15,616
無形固定資産		
賃貸資産	188	151
その他の無形固定資産	1,799	1,707
無形固定資産合計	1,987	1,858
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605	1,638
破産更生債権等	1,800	1,836
その他	2,010	1,536
貸倒引当金	△589	△616
投資その他の資産合計	4,826	4,394
固定資産合計	19,443	21,869
資産合計	784,969	803,103

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,535	14,516
短期借入金	127,944	106,952
1年内償還予定の社債	35,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	75,059	46,040
コマーシャル・ペーパー	18,000	60,000
未払法人税等	3,568	1,166
割賦未実現利益	4,569	5,294
賞与引当金	715	370
役員賞与引当金	23	—
その他の流動負債	38,395	40,347
流動負債合計	335,812	294,688
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	237,647	291,233
退職給付に係る負債	1,242	1,008
その他の固定負債	3,088	2,716
固定負債合計	321,977	374,958
負債合計	657,789	669,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,160	10,160
利益剰余金	108,767	115,039
自己株式	△47	△47
株主資本合計	126,777	133,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355	317
退職給付に係る調整累計額	△364	△390
その他の包括利益累計額合計	△9	△73
少数株主持分	411	479
純資産合計	127,179	133,455
負債純資産合計	784,969	803,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	181,638	192,842
売上原価	160,247	170,581
売上総利益	21,390	22,261
販売費及び一般管理費	9,342	9,994
営業利益	12,048	12,267
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	13
その他の営業外収益	17	11
営業外収益合計	28	25
営業外費用		
支払利息	14	10
社債発行費	78	78
投資事業組合運用損	8	7
その他の営業外費用	9	4
営業外費用合計	111	99
経常利益	11,964	12,192
税金等調整前四半期純利益	11,964	12,192
法人税、住民税及び事業税	3,902	3,620
法人税等調整額	694	795
法人税等合計	4,596	4,416
少数株主損益調整前四半期純利益	7,368	7,775
少数株主利益	53	68
四半期純利益	7,314	7,707

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,368	7,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	248	△37
退職給付に係る調整額	—	△26
その他の包括利益合計	248	△64
四半期包括利益	7,617	7,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,562	7,643
少数株主に係る四半期包括利益	54	68

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	176,403	4,035	180,439	1,198	181,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	176,403	4,035	180,439	1,198	181,638
セグメント利益	10,617	1,835	12,453	176	12,630

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,453
「その他」の区分の利益	176
全社費用(注)	△582
四半期連結損益計算書の営業利益	12,048

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	187,202	4,453	191,655	1,186	192,842
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	187,202	4,453	191,655	1,186	192,842
セグメント利益	10,785	1,934	12,720	177	12,898

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,720
「その他」の区分の利益	177
全社費用(注)	△630
四半期連結損益計算書の営業利益	12,267

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。